

## 令和元年度 社会教育委員 第3回定例会議の概要

1. 日時	令和元年 10月8日(火) 15:00~16:30
2. 場所	新庁舎 3階 302会議室
3. 出席者	<p>【社会教育委員】8名出席（小松委員、蟹澤委員欠席）</p> <p>【市職員】滝沢教育部長、松崎生涯学習課長、田島歴史文化財センター所長、宮坂文化課長、吉池人権・男女共同参画課長、滝沢スポーツ振興課長、高島生涯学習係長、大橋担当係長</p>
4. 会議内容	<p>【委員会の進行状況】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 開会（松崎課長）</li> <li>2. あいさつ（堀口委員長）</li> <li>3. 協議事項（進行：堀口委員長）             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)上半期各課事業等報告について（説明：各課課長・所長）</li> <li>(2)指定管理者の選定について（説明：滝沢スポーツ振興課長）</li> <li>(3)各種研修会等への参加について（説明：高島係長）</li> <li>(4)今後の事業等について（説明：高島係長）</li> </ol> </li> <li>4. その他             <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)北信地区社会教育委員連絡協議会 第3回理事会（説明：高島係長）</li> <li>(2)次回の定例会議 2月12日（水）</li> </ol> </li> <li>5. 閉会（松崎課長）</li> </ol> <p>【主な協議・意見・要望等】</p> <p>（○は社会教育委員の質問、▲は主に担当課からの答弁）</p> <p>3 (1) に関すること</p> <p>○小宮山委員 千曲川ハーフマラソンの期日、季節変更しましたが、集まり具合はどうか。</p> <p>▲滝沢スポーツ振興課長 現在、1600人強です。</p> <p>○堀口委員長 合宿の時の予約の取り方は。</p> <p>▲滝沢スポーツ振興課長 前年12月市内等の大会等を入れ、その後市内の旅館に予約を入れている学校を把握し調整している。早い者勝ちではない。</p> <p>○児玉委員 ことぶきアリーナを保育園の運動会を行っている意味は。</p> <p>▲滝沢スポーツ振興課長 たまたまスケジュールの折り合いがついて行っている。小学校でも使用している例がある。</p> <p>○堀口委員長 施設を管理する中で日程調整等で困っていることはどんなことか。</p>

▲滝沢スポーツ振興課長

国や県レベルの大会の日程が他団体と合わさると各方面にお願いして調整しなければならないことです。

○田嶋委員

使用料 10/1 から値上げした。合併の際も値上げしていなくてどのような影響があるか。他市と比べてどうか。

▲滝沢教育部長

今回、使用料見直しにあたって、他の市と比べて行っている。過去の消費税導入等の時期に見直した施設については 1.15 倍、現在の千曲市の 2 倍になったような施設箇所等については、1.5 倍の範囲で見直しを行っている。

○堀口委員長

9/5 の大西緑地の林の一部の伐採立ち合いの意味は。

▲滝沢スポーツ振興課長

国の国土強靱化計画の一環で治水を主眼に置いたもので、トレーニングの合間に木陰を利用する方のために陸連も立ち合って伐採樹木を決めました。

○白石委員

歴史まちづくり推進会議と歴史的風致維持向上協議会の違いは？

▲田島歴史文化財センター所長

歴史まちづくり推進会議と歴史的風致維持向上協議会は関連しており、推進委員会は内部の会議であり、そこで諮ったものを協議会に持ち込んで協議している。

○田嶋委員

「さらしな・はにしなズクが創った二千年の絶景」日本遺産認定落選の経緯は

▲田島歴史文化財センター所長

ストーリーの中身で落選したと聞いている。1 月末の認定機会が最後で、文化財と観光交流課 7 名で作成している。

○田嶋委員

文化財と文化課が共同して、市内 6 館の文化施設で 3 か月共通で使用できるチケット販売が 10/1 から行くと聞いたが、このようなチケットがあるのをもう少し PR してほしい。

○小林いせ子委員

館によってはくらし館等の人数が減少してきているので活性化してほしい。

▲宮坂文化課長

くらし館が文化財ということで、ハードとしては手が入りにくいという面があるが検討してまいりたい。

○田嶋委員

ブックスタートの効果は？

▲小林いせ子委員

現在、アンケートを行っていて親子で本を借りる人が増えている。ブックス

ターゲットによりセカンドブックへの選択も広げてほしいという意図がある。

○白石委員

大池自然の家主催事業に参加する人は同じような人か？事業タイトルごとということだが人数がもう少し多くなってほしいという希望はあります。

▲松崎生涯学習課長

子供は、年々卒業して変わってきているので同じ人が参加しているわけではありません。

○小林いせ子委員

水辺の楽校の事業の内容を教えてください。

▲松崎生涯学習課長

八幡の水辺の楽校で、魚のつかみどりや網で魚を捕まえてその魚がどのような魚か講師と一緒に親子で学習するという内容です。

○小林いせ子委員

小さな子どもをもつ親のアンケート結果から小学生より小さな子どものイベントをもっとやっていただきたいという回答があり、そのようなイベントも取り入れてほしい。

▲松崎生涯学習課長

資料の中では「子どもひろば」が該当すると考えられますが、今後、検討していきます。

3 (2) に関する事

○小林副委員長

戸倉体育館をなぜ指定管理でないのか。

▲滝沢スポーツ振興課長

戸倉体育館とグラウンドは県からの指定管理者として市が管理している形態をとっていて再指定管理が認められていないというのが理由です。

※各委員賛成